

今月の報告

西条市地域防災計画を修正しました ～災害に強いまちをめざして～

市庁舎新館 5階 危機管理課危機管理係 TEL0897-52-1282
東予総合支所 危機管理課西部分室危機管理係 TEL0898-64-2700

市では東日本大震災の教訓を踏まえ、「減災」の考え方を新たな防災の基本方針とし、市民の生命、財産を災害から守るため、市地域防災計画の見直しを行いました。

この計画は、有識者による「西条市防災対策研究協議会」および「同市民作業部会」からの提言や各種会合での市民の皆さんからのご意見を反映し、11月7日に開催した西条市防災会議において承認されたものです。

今回の修正により、減災の備えをいっそう充実させ、災害に強いまちをめざします。

■修正の概要

○津波災害対策編の新設

- 災害対策基本法の改正、国、県の防災計画修正および県地震被害想定調査の反映
- 西条市防災対策の反映



※計画全文は、本庁危機管理課、各総合支所総務課、公民館、市ホームページで閲覧できます。
<http://www.city.saijo.ehime.jp/khome/kikikanri/index.html>

(株)サンライズ西条加工センター 農産物加工工場が竣工しました

市庁舎本館 3階 農業革新都市推進室 TEL0897-52-1476

住友化学(株)などの民間企業と市内JAが共同出資して設立した(株)サンライズ西条加工センターが農産物加工工場(西条市ひうち)を整備し、去る10月30日に竣工式が行われました。

竣工した農産物加工工場は、当市が関係企業・団体と共に推進している「西条農業革新都市」において、農産物加工・販売面の中心的な役割を担います。

また、消費者からの食の安全安心ニーズがますます高まる現代において、食品製造の工程上で危害を起こす要因を分析し、連続的に管理して安全を確保する手法であるHACCP(ハサップ)システムに対応した四国最大級の農産物加工工場となります。さらに、光を照射することで農産物の鮮度を保持する技術や、殺菌力が高く塩素やナトリウム濃度を低く抑えるなど、環境負荷の小さい微酸性電解水を農産物の洗浄水として使用するという、さまざまな先進技術やノウハウが導入されています。



ます高まる現代において、食品製造の工程上で危害を起こす要因を分析し、連続的に管理して



安全を確保する手法であるHACCP(ハサップ)システムに対応した四国最大級の農産物加工工場となります。さらに、光を照射することで農産物の鮮度を保持する技術や、殺菌力が高く塩素やナトリウム濃度を低く抑えるなど、環境負荷の小さい微酸性電解水を農産物の洗浄水として使用するという、さまざまな先進技術やノウハウが導入されています。

今後、この農産物加工工場の事業が発展し、地域農業活性化の起爆剤として活躍することに期待が高まります。

西条市市民会館が閉館しました

市民会館(東予総合支所隣)は、昭和50年の開館以来、多くの皆さんに研修会や講演会などにご利用いただきましたが、本年11月30日をもって閉館しました。今後は、本年度中に取り壊し、その後西条西警察署が移転立地する予定となっています。

これまで長年にわたるご利用、ありがとうございました。

